

美唄市および恵風園・恵祥園の現況

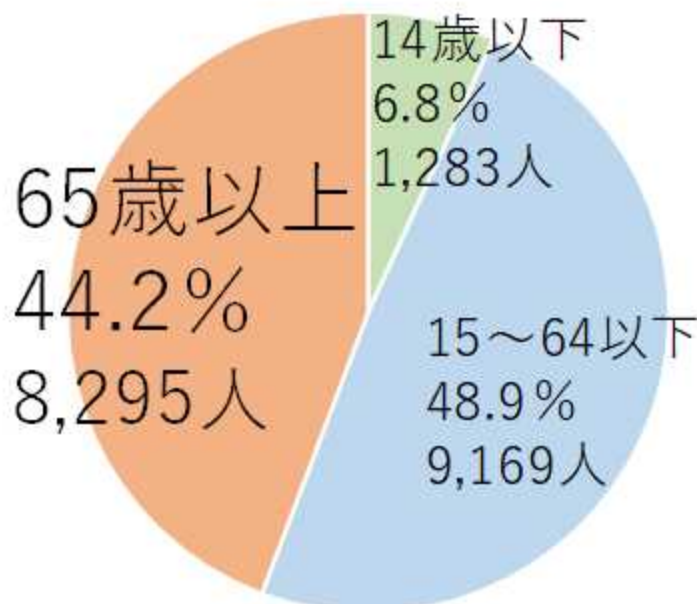


美唄市の人口や高齢化の状況

1. 総人口と年齢別人口の現状

美唄市の総人口：18,747人（住民基本台帳 R6.5.31）

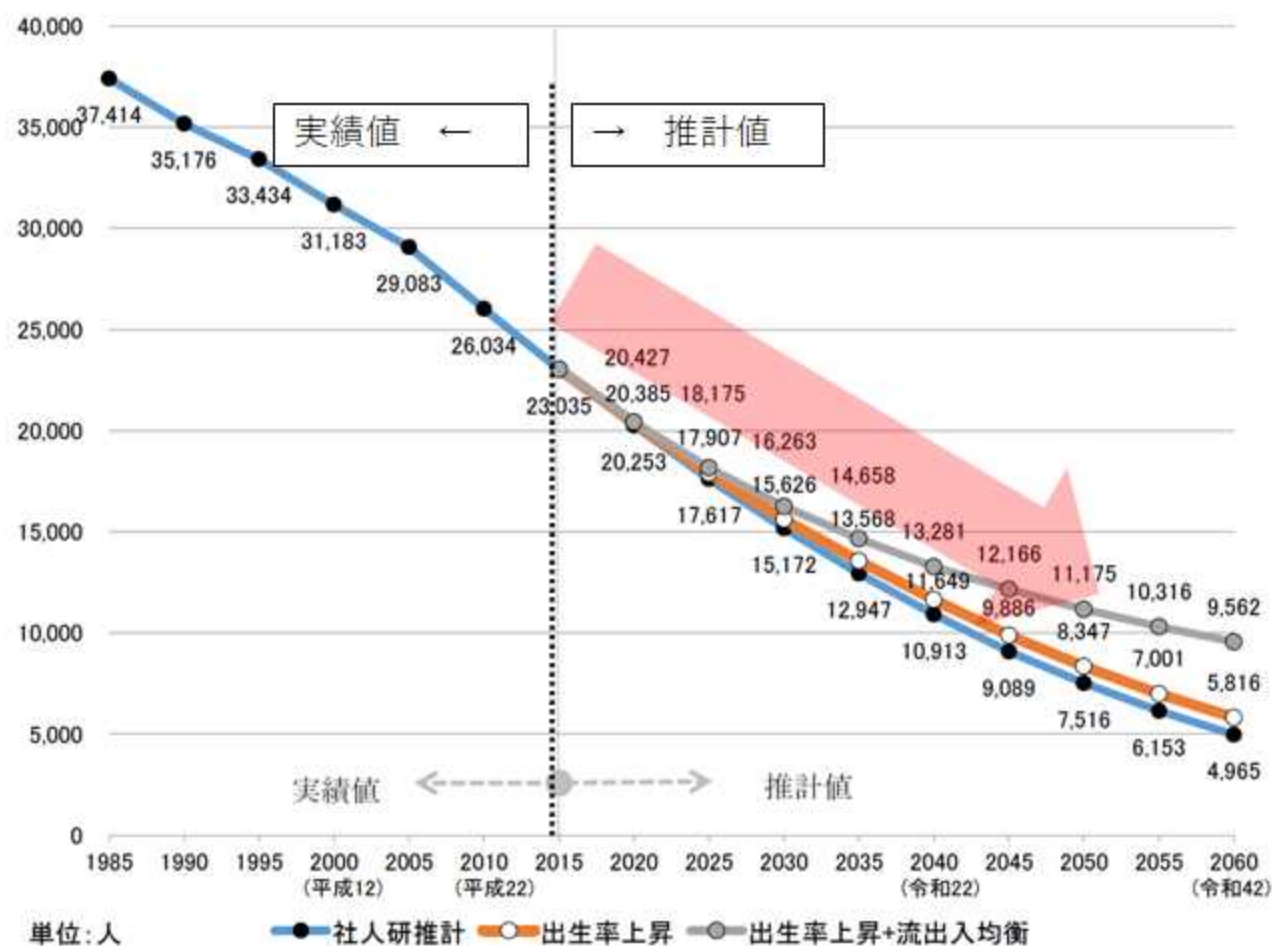
年齢別人口の内訳



外国人を含む。割合は四捨五入表示

人口の4割以上が、高齢者(65歳以上)となっています

2. 総人口の推移と将来推計

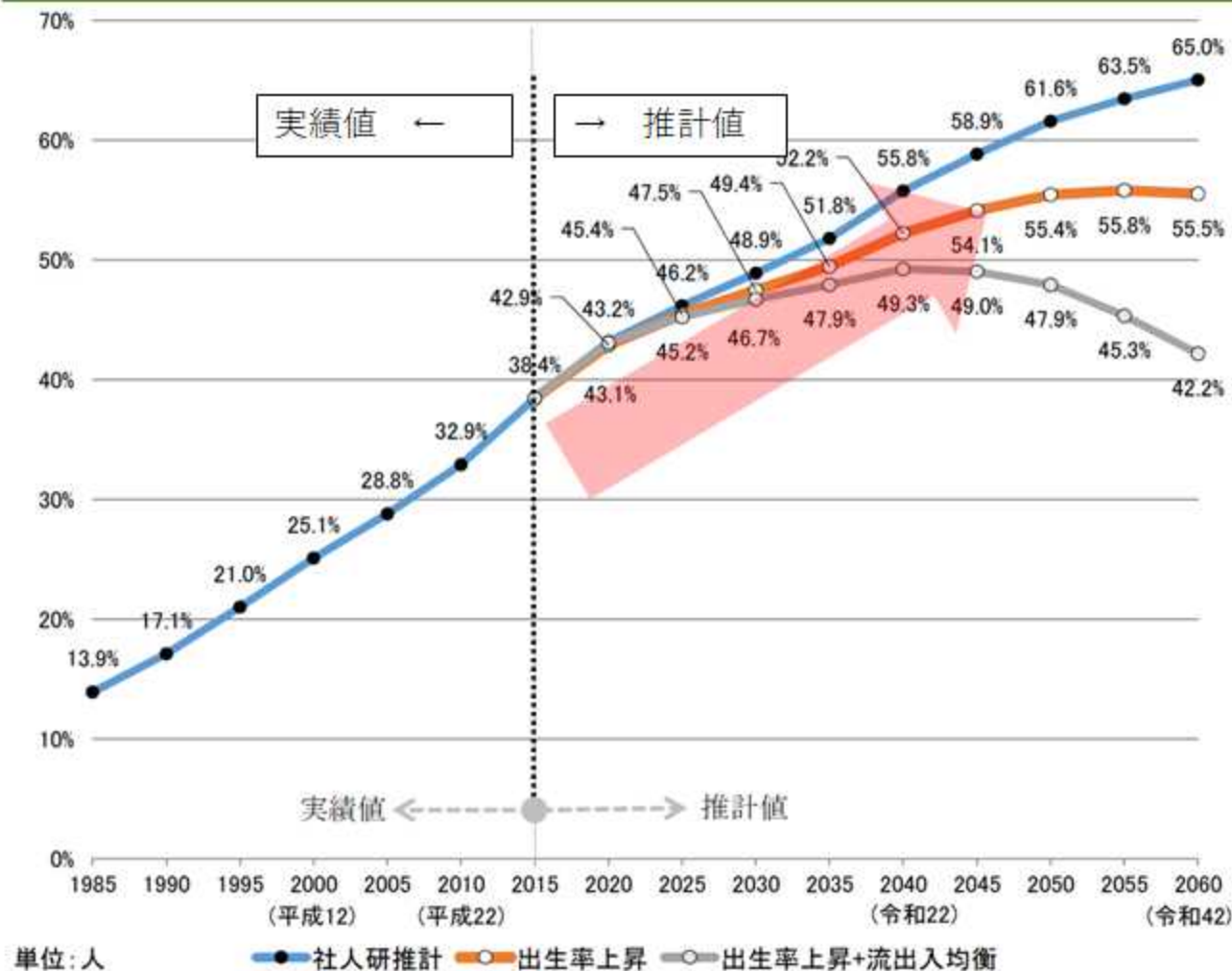


「美咲市人口ビジョン
(2019年度 改訂版)」より
人口の将来展望
(3種類の推計結果)

注) 2010年(平成22年)以前は国勢調査の実績値で年齢不詳を含むため、年齢別の合計と合わない場合がある(以下同じ。)

今後とも減少していくことが予想されています

3. 老年人口比率の推移と将来推計

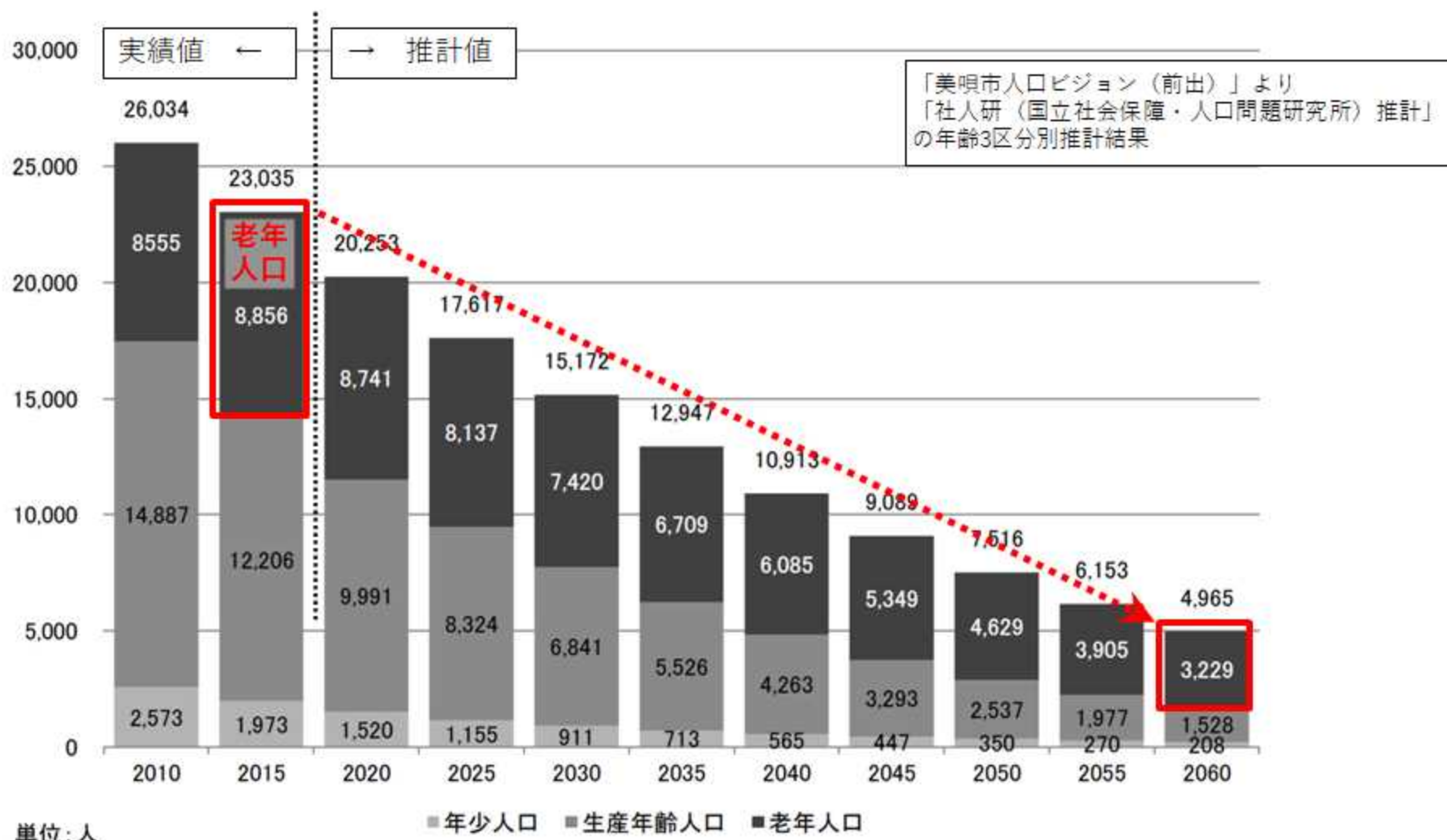


「美咲市人口ビジョン（前出）」より
 老年人口（65歳以上）比率の推計
 （3種類の推計結果）

注）2010年（平成22年）以前は国勢調査の時系列データ、2015年以降は本推計結果による

65歳以上の老年人口比率は、当面増加が見込まれます

4. 老年人口(実数)の推移と将来推計



総人口の減少にともない老年人口は減少が見込まれます

対象施設の現状

1. 施設の立地位置

全市における位置



峰延市街地の状況



2. 各施設の概要

養護老人ホーム美唄市恵風園

○設置者名：美唄市（公設公営施設）

○建設年度：昭和53年12月

○敷地面積：約14,800㎡（恵祥園含）

○建築面積：約2,400㎡（恵祥園併設）

○建築構造：鉄筋コンクリート 2階建

○職員：主任支援員・支援員・看護職員・栄養士・主任生活相談員・生活相

談員・その他職員

※介護保険は外部サービスを利用

○定員：110名

※現入所者：26名（R6.6.1現在）

○居室：55室（2名×1階27室・2階28室）

○設備：寝台用エレベーター・

全室電気床暖房など

※負担額は別途基準による

○環境上の理由や経済的な理由(生活困窮等の理由)により在宅生活が困難な原則65歳以上の方が利用

■短期入所（ショートステイ）

- ・原則、美唄市居住者を対象。
- ・希望日に空きがある場合のみ。

2. 各施設の概要

特別養護老人ホーム美唄市恵祥園

- 設置者名：美唄市（公設公営施設）
- 建設年度：昭和52年12月
- 敷地面積：約14,800㎡（恵風園含む）
- 建築面積：約1,500㎡（恵風園併設）
- 建築構造：鉄筋コンクリート 平屋建
- 職員：介護職員・看護職員・機能訓練指導員(看護職員)・医師(非常勤嘱託医)・管理栄養士・生活相談員・介護支援専門員・その他職員
- 定員：59名
 - ※現入所者：41名（R6.6.1現在）
- 居室：16室（3名×5室・4名×11室）

- 設備：リフト式中間浴槽・特殊浴槽・電気床暖房など

- 食事や排泄など常時介護を必要とし、自宅での生活・介護が困難な『要介護1～5（H27.4以降は原則要介護3～5）』と認定された方が利用
- ※要介護1～2の場合、別途定める要件にあてはまる場合に利用可。
- ※負担額は、別途基準による

■短期入所（ショートステイ）

- ・要支援度・要介護度等に応じて利用できる日数に制限あり
- ・空床利用(2名)の為、利用は入居状況等による

3. 各施設の現況写真



恵風園 居室



恵風園 居室



恵風園 居室入口の段差



恵風園 トイレ

3. 各施設の現況写真



恵風園 洗面所



恵風園 浴場



恵祥園 居室



恵祥園 居室

3. 各施設の現況写真



恵祥園 居室内洗面所



恵祥園 トイレ



施設玄関



娯楽談話室

検討委員会における論点

1.施設の老朽化に係る課題

建設後45年程度経過しており、老朽化が進行

- ①施設の安全性の課題は？
- ②維持管理の課題は？
- ③入居者のホスピタリティの課題は？
- ④職員の働く場としての課題は？

2.施設の立地場所に係る課題

美唄駅より直線距離で約9km、隣接市との境界付近に位置

- ①地域との連携の課題は？
- ②病院との距離の課題は？
- ③職員の通勤の課題は？

3.施設の将来ニーズに係る課題

人口減少とともに、介護の担い手不足も課題

- ①将来の利用者数（ニーズ）は？
（養護、特養）
- ②民間施設との役割分担の考え方は？